

F-RUN

PCリンクストップウォッチ

取扱説明書

FST500K / FST500S

保証書

お買い上げ日	：	年	月	日	保 証 期 間	：	お買い上げ日より1年間
販売店名							

保証期間中、取扱説明書に沿った使用状態で故障した場合には無償で修理、調整いたします。本保証書の再発行はいたしません。次のような場合には、保証期間中でも有料となります。

1. 使用上の誤り、改造、不当な修理による故障および損傷
2. 本体以外の付属品の交換
3. 使用中に生じる外装の変化（キズ、汚れ、消耗など）
4. 火災、災害、地震など、天変地異による故障または損傷
5. 本保証書に販売店名、お買い上げ日の記入無き場合、または本保証書の提示がない場合

本製品によって発生、またはそれらに関連した直接的、間接的、付随的、特殊な損傷、損失、費用について一切の法的責任は負いません。



警告

誤った取扱いをした場合、重傷を負う重大な事故につながる可能性が想定されます。

- ・乳幼児の手の届く場所にストップウォッチや部品を置かないでください。
誤って飲み込んで窒息したり、身体に害を及ぼす場合があります。
- ・ストップウォッチを分解、改造しないでください。



注意

誤った取扱いをした場合、軽傷を負う可能性が想定されます。

- ・高温や高湿度での携帯、保管は避けてください。
- ・このストップウォッチは日常生活用防水です。次のような使用は避けてください。
○ スキューバダイビング、水泳等水中での使用 ○ 濡れた手でのボタン操作 ○ 入浴やサウナでの使用
- ・皮膚に異常を感じたときはすぐに使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。
- ・使用後は水や汗、汚れを拭き取り、ストップウォッチを清潔に保ってください。
ストップウォッチ裏面の端子に汚れが付着するとサビの原因となり、パソコンにデータを送れなくなるなど故障の原因となります。

仕様

電池

使用電池	CR2032
------	--------

- ・このストップウォッチに組み込まれている電池はモニター電池のため、電池寿命に満たないうちに電池の容量が切れてしまう場合がございます。ご了承ください。
- ・電池交換時、ストップウォッチに保存しているデータは全て消えてしまいますので、パソコンにデータを転送しておくことをお勧めします。
- ・電池交換は、お買い求めいただいた販売店またはファースト・ランニング株式会社までご連絡ください。保証期間内でも有料となります。

主な機能

ストップウォッチ	ラップ / スプリット計測、 最大500本または99ファイル、
インターバルタイマー	タイマー1 / タイマー2、 最大23時間59分59秒、繰り返し最大100回
ピッチ計	30 ～ 240 / 分、 ストップウォッチと連動
PCリンク	付属ソフトウェア『ExMasterJ』にてデータ管理（対応OS:Windows）、 CSV保存

問い合わせ先

ファースト・ランニング株式会社
〒110-0016 東京都台東区台東 4-24-7 須田ビル 3F
TEL：03-5818-5290 FAX：03-5818-5390
<http://www.f-run.com>

ボタン操作

ラップ / リセット
[LAP/RESET]

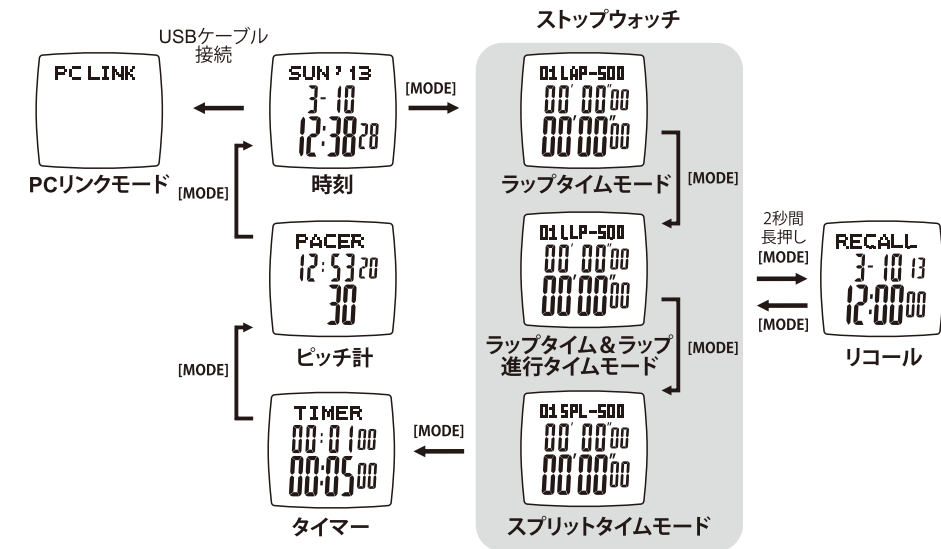
モード
[MODE]

スタート / ストップ
[START/STOP]

両端の穴は、USB ケーブルをストップウォッチに接続した際に固定する為のものです。ケース内に水や汚れが入ることはありませんが、清潔に保ってください。



画面切り替え



時刻



設定方法

- ① 時刻モードで [MODE] ボタンを 2 秒間押し続けると、「秒」が点滅します。[START/STOP] ボタンまたは [LAP/RESET] ボタンを押すと、0 秒に戻ります。
- ② [MODE] ボタンを押すと「分」が点滅します。
- ③ [START/STOP] ボタンを押すと数値が進み、[LAP/RESET] ボタンを押すと数値が戻ります。それぞれのボタンを 2 秒間押し続けると、各項目が早送りされます。
- ④ 「分」の設定後②/③を繰り返し、「時」「年」「月」「日」「月 / 日表示順」「12 時間 / 24 時間表示」「ボタン確認音」を設定します。
- ⑤ [MODE] ボタンを 2 秒間押し続けると点滅が点灯に変わり、設定した全ての項目が保存されます。操作を行わない状態が 1 分間続くと、自動的に設定した項目が保存されます。

ストップウォッチ

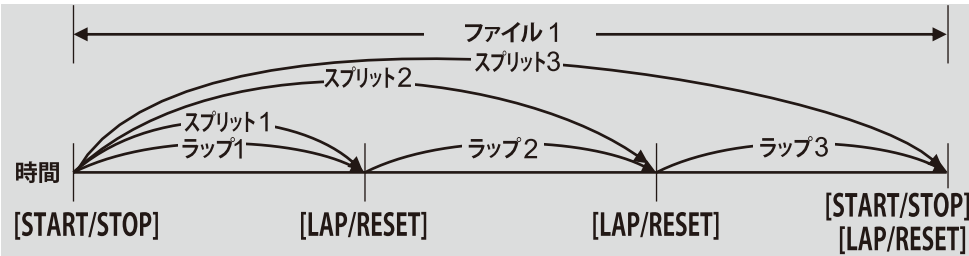
3 つのモード

時刻モードから [MODE] ボタンを押すとストップウォッチモードが表示されます。画面左上にファイル番号 / モード / 残りラップ数が表示されています。ファイルは最大 99 ファイル（または 500 ラップのいずれか）使用できます。ストップウォッチモードには以下 3 種類のモードがあります。

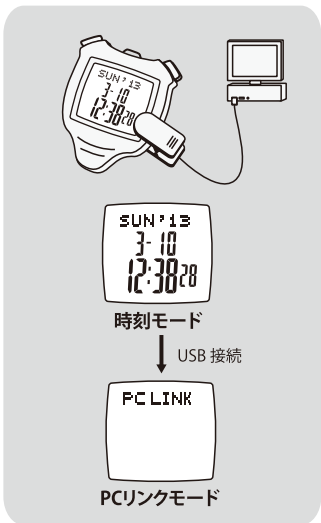
	モード	表示	上 段	下 段
1	ラップタイムモード	LAP	ラップタイム	トータルタイム
2	ラップタイム&ラップ進行タイムモード	LLP (Lap & Lap in Progress)	ラップタイム	ラップ進行タイム
3	スプリットタイムモード	SPL	スプリットタイム	トータルタイム

使用方法

- ① [START/STOP] ボタンを押すと、計測がスタートします。
- ② [LAP/RESET] ボタンを押すと、中段にラップ、またはスプリットタイムが次のタイムを計測するまで表示されます。ラップ / スプリットタイムは最大 500 本（または 99 ファイルのいずれか）計測することができます。500 本計測すると「ファイル番号」と「残りラップ数」が「—」と表示され、それ以上記録することができなくなります。
- ③ [START/STOP] ボタンを押すと計測がストップします。再度 [START/STOP] ボタンを押すと、計測がスタートします。
- ④ 計測が停止した状態で [LAP/RESET] ボタンを押すと、計測したデータが保存され、表示されていた記録がリセットされます。



■ 計測データをPCに転送

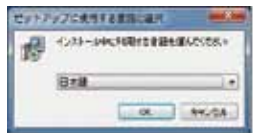


- ① **[MODE]** ボタンを押し、時刻画面を表示します。
- ② 付属の USB ケーブルを使用します。まず USB ケーブルのクリップ側がストップウォッチにしっかり接続されていることを確認し、USB 側をパソコンに接続します。この時、接続順が逆になるとデータが消えてしまう恐れがございます。ご注意ください。
- ③ ストップウォッチの画面に「PC LINK」と表示されます。
- ④ 『ExMaster』を起動します。ツールバーの「データの移動」→「転送」ボタンを押すと、ストップウォッチのデータが全てパソコンに転送されます。(『ExMaster』のインストール方法は裏面に参照ください。『ExMaster』の使用方法については、『ExMaster』のツールバー「ヘルプ」→「クイックガイド」にてご確認ください。)

■ 付属ソフトウェア『ExMaster』インストール

付属の CD ROM またはファースト・ランニング株式会社ホームページより、『ExMaster』をインストールします。『ExMaster』の使用方法につきましては、『ExMaster』 ツールバー → ヘルプ → クイックガイドにてご確認ください。

- ① 日本語または英語を選択し、「OK」を押します。



- ②「次へ」を押します。



- ③「ExMaster」インストール先を選択します。
変更がなければ「次へ」を押します。



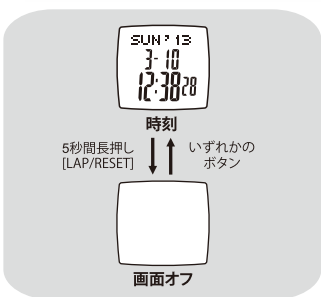
- ④「次へ」を押します。



- ⑤ デスクトップにアイコンを作成する場合は
チェックを入れて「次へ」を押します。

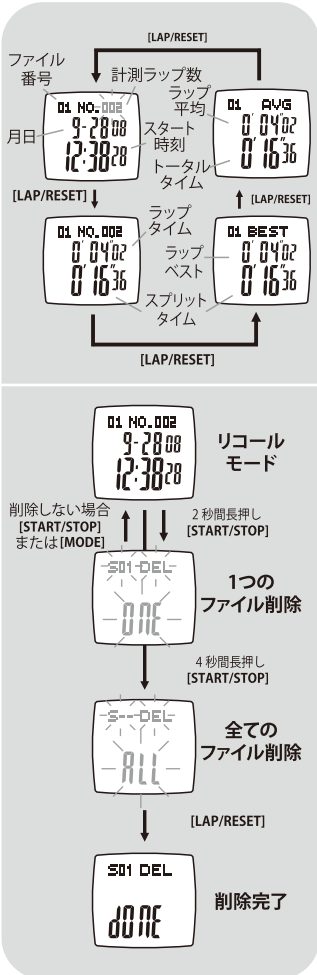


■ 省エネモード



- ① 時刻モードで [LAP/RESET] ボタンを 5 秒間押し続けると、ディスプレイの表示が消えます。
- ※ ストップウォッチやタイマーが作動している状態で省エネモードにしてもこれらの機能は作動しております。
- ② いずれかのボタンを押すと、ディスプレイが表示されます。

■ リコール



■ タイマー

タイマー 1 (TR1) とタイマー 2 (TR2) の 2 つのタイマーを設定できます。

設定方法

- ① [MODE] ボタンを2秒間押し続けると、タイマー1の「時間」が点滅します。[START/STOP] ボタンを押すと数値が進み、[LAP/RESET] ボタンを押すと、数値が戻ります。それぞれのボタンを2秒間押し続けると、各項目が早送りされます。
- ② [MODE] ボタンを押すごとに点滅する表示が切り替わり、タイマー1「分」「秒」、タイマー2「時間」「分」「秒」「繰り返し回数」を設定します。

※タイマーは1秒から23時間59分59秒まで設定でき、1と2のどちらかを設定するとシングルタイマーに、両方設定するとインターバルタイマーとなります。

※繰り返し回数は1回～100回設定できます。「---」を選択すると、タイマーをストップするまで繰り返し続けます。

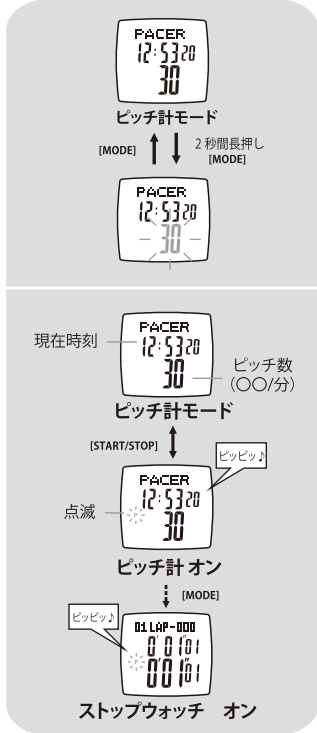
- ③ [MODE] ボタンを 2 秒間押し続けると点滅が点灯に変わり、設定した全ての項目が保存されます。操作を行わない状態が 1 分間続くと、自動的に設定した項目が保存されます。

使用方法

- ① [START/STOP] ボタンを押すとタイマーがスタートします。タイマー 1 がタイムアップすると、タイマー 2 がスタートします。繰り返し回数を 2 回以上または無しに設定している場合は、タイマー 2 のタイムアップ後、タイマー 1 がスタートします。各タイマーは、タイムアップの 3 秒前から毎秒「ピッピッピッ」と予告音が鳴り、タイムアップすると 5 秒間音が鳴ります。いずれのボタンを押すと音は止まります。
- ② 途中でタイマーを止める場合は、[START/STOP] ボタンを押します。音が鳴っている時は、いずれのボタンで音を止めてから [START/STOP] ボタンを押してください。
- ③ タイマー終了後、自動的にリセットされます。途中でストップし、リセットする場合は、[LAP/RESET] ボタンを押します。

■ ピッチ計

1 分間に 30 ～ 240 の範囲でピッチ音を鳴らします。



設定方法

- ① [MODE] ボタンを 2 秒間押し続けると、ピッチ数が点滅します。
- ② [START/STOP] ボタンを押すと数値が進み、[LAP/RESET] ボタンを押すと数値が戻りますので、1 分間に鳴らすピッチ音を 30 ～ 240 回の範囲で「5」単位で設定します。それぞれのボタンを 2 秒間押し続けると、各項目が早送りされます。
※ピッチ計がオンになっている時は設定できません。
- ③ [MODE] ボタンを押すと点滅しているピッチ数が点灯に変わり、設定したピッチ数が保存されます。操作を行わない状態が 1 分間続くと、自動的に設定した項目が保存されます。

使用方法

- ① [START/STOP] ボタンを押すと、ビッチ計がスタートします。
画面で「P」表示が点滅し、表示されている1分間あたりの
ビッチ回数分音が鳴ります。
- ② ビッチ計をスタートした状態で [MODE] ボタンでストップ
ウォッチモードに切り替えます。[START/STOP] ボタンで
ストップウォッチをスタートすると、ビッチ音が鳴った状態
でストップウォッチがスタートします。[START/STOP] ボタ
ンでストップウォッチをストップすると、ビッチ音もとります。
- ③ ビッチ音を止める場合は、[MODE] ボタンでビッチ計モードに
戻り、[START/STOP] ボタンを押します。